

# 令和7年度(2025年度)「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	神埼市立千代田東部小学校	児童数 110 人
-----	--------------	-----------

## I. 取組前の宣言内容

宣言	目標	自分の世界を広げる読書をしよう！
宣言	取組期間	令和7年(2025年) 4月8日 ~ 令和7年(2025年) 11月 30日

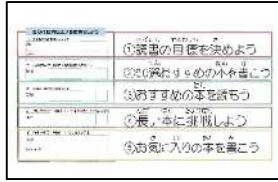
※令和7年(2025年)4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和7年(2025年)11月30日までの取組みとする。

## II. 取組後の評価

評価	取組人数	110 人	実施日数	237 日	読書冊数	20211 冊	連携した団体数	2 団体
	取組内容（概要）	<p>① 読書集会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の取組を宣言し、今年の目標を全校児童で確認する。</li> <li>・読書ボランティア「フラワーケムケムさん」の紹介。</li> </ul> <p>② 図書館へ行こう～図書館って楽しいよ～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニ図書館まつり（図書館すごろく・参加型掲示物・郷土作家 吉田絃二郎の絵本を読もう）</li> <li>・秋の図書館まつり（読書ビンゴ・ことばクイズに挑戦・手作りしおりコンクール・参加型掲示物）</li> </ul> <p>③ いろいろな本を手にとろう～自分の世界を広げよう～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・にじいろ50選の推奨</li> <li>・読書郵便</li> <li>・各学年の各教科と関連した本の配架・展示・推奨</li> <li>・図書委員による本の展示・季節の本の展示</li> <li>・読書ビンゴ</li> <li>・神埼市立図書館や市内学校図書館から相互貸借</li> </ul> <p>④ じっくり読もう・じっくり聞こう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週金曜日朝の時間の読書タイム</li> <li>・読書ボランティア「フラワーケムケムさん」による次郎物語の朗読</li> <li>・ファミリー読書</li> <li>・すき間時間の読書の推進</li> <li>・水・金曜日の読書の宿題</li> </ul>						
工夫したこと	<p>① 読書集会</p> <p>今年度の目標達成に向けて「にじいろ50選を読む」「図書館おすすめの本を読む」「長編を読む」「50選の読み直しに挑戦する」ことを児童にすすめた。「読書の記録」に達成状況を記録する欄を設け、1年間の目標を意識できるようにした。達成したら、校長室で表彰をし、図書館からは3冊券などを渡している。</p> <p>② 図書館へ行こう～図書館って楽しいよ～</p> <p>図書館まつりでは、毎年児童に好評なイベントを継続している。昨年度から新たに「ことばクイズに挑戦」を実施した。四字熟語や慣用句・ことわざに関するクイズを低・中・高学年ごとに図書委員会と一緒に作成した。クイズ形式で楽しく取り組み、ことばに興味をもつよい機会となった。関連する8類の本も展示了した。</p> <p>おすすめの本の紹介カードを、参加型掲示物としておすすめの本と一緒に展示した。友だちや上級生のおすすめした本を喜んで借りていく姿が見られた。</p> <p>③ いろいろな本を手にとろう～自分の世界をひろげよう～</p> <p>様々な分類の本、教科書掲載の本、ロングセラーなどから「にじいろ50選」として学校で選定し、50選を読む活動を毎年続けている。普段は手に取らない本も読んでみると意外とおもしろいと気付くきっかけになっている。</p>							

	<p>「当たりくじ付き読書郵便」では、たてわり班内でペアをつくり、おすすめの本の紹介や感想を書いた葉書のやりとりをした。事前に誰に紹介するのかを児童に知らせ、相手を意識して本を選び、思いを綴っていた。読書タイムを利用して、紹介された本を読む時間、感想を書く時間を確保した。葉書には当たりくじをつけて、楽しく取り組めるようにした。また、全校お楽しみ抽選会をリモート中継し、大盛況となった。</p> <p>季節の移り変わりを感じられる本の展示や図書館だよりの作成を心がけた。また、2カ月に1度、図書委員のおすすめの本の展示を入れ替えた。</p> <p>各学年の様々な教科と関連した本を多く取り入れ、わかりやすく配架・展示しているため、その学習と並行して関連する様々な本を手にすることができた。また、国語科はもちろん、社会科や理科、総合的な学習の時間などの調べ学習に数多く活用でき、新たな分野の本を手に取るきっかけとなった。さらに、レポートを書く際には、本の内容を参考にしようと、じっくりと読むこともできた。</p> <p><b>④ じっくり読もう・じっくり聞こう</b></p> <p>水曜日と金曜日の週2回、家での読書を宿題に出してもらうなど、家読の推進を図った。年3回ファミリー読書の期間を設け、保護者の方からもコメントをもらうなど、家庭と連携して児童の読書習慣の育成を図っている。</p> <p>月に2回、全校で15分間の読書に取り組んでいる。また、時間があるときはいつでも本を手に取り、すきま読書ができるように、机脇にブックバッグをかけておくようにしている。長編を1冊は借りるように呼びかけている。</p> <p>月に2回、朝の時間に読み聞かせボランティア「フラワーケムケムさん」に来ていただき、6年生には「古事記」の読み聞かせを、他学年には絵本の読み聞かせをしていただいた。また、本校は「次郎物語」の作者下村湖人生誕の地に近いことから、湖人の生き方について学ぶ「次郎週間」がある。今年度の次郎週間中の読書タイムは、フラワーケムケムさんに「次郎物語 第一章～お猿さん～」を佐賀弁に置き換えて朗読劇を自作、上演していただいた。役になりきった姿にとても感動した様子で、「次郎物語」をより身近に感じ、親しみをもつよい機会となつた。</p>
取り組んだ感想	<p>読書集会では、1年間の取り組み目標を全校児童で確認できたことで、具体的な貸し出し冊数の目標を明確にでき、子ども達自身が目標冊数を覚えた。「私もう半分（65冊）達成できた。」などの声が図書室ではよく聞くことができた。また、目標冊数を達成できた児童は、表彰状や三冊券等のプレゼントに喜び、さらに図書館へ行く児童が多くみられた。今年度の貸し出し冊数達成者は、11月末時点で87%の児童が達成できている。</p> <p>図書館へ行くことが楽しくなるイベント（図書館祭り・読書郵便、プラス券等）を多く取り入れることで、子どもたちにとって図書館が楽しい場所、好きな場所となっている。そのため、自然と図書室に足が向き、たくさんの本を手にするきっかけとなつた。</p> <p>掲示物の工夫、おすすめの本コーナー設置など、様々な働きかけをすることで、色々な本を手にとる姿が見られた。読書郵便は、縦割り班（異学年）の友だちに紹介された本をきっかけに、こんな本があったのかと図書館の本の魅力を再発見することができた。また、項目ごとに分けられた見やすい配架をすることで、国語科や社会科や総合的な学習の時間などの調べ学習にも数多く取り入れられ、読書によって新たな知識を得る喜びを体験できた。「にじいろ50選」は、多くの児童が読み終わることができており、11月末時点で、全校児童の82%が達成できている。</p> <p>ファミリー読書や毎週水・金曜日の読書の宿題の取り組みでは、自分のペースで借りた本をじっくり家で読むことができ、保護者や児童からも好評だった。今後も学校だけでなく、家でじっくり読む時間の確保を働きかけていきたい。また、毎週金曜日読書タイム（フラワーケムケムさんによる読み聞かせ）では、集中して話を聴いている姿が多く見られた。さらに、フラワーケムケムさんによる読み聞かせ集会での「次郎物語 第一章～お猿さん～」を佐賀弁に置き換えた朗読劇では、迫力のある演技に、1年生から6年生まで真剣に見入っており、じっくりとお話を聴くよい体験ができた。</p>
今後の取組予定 (令和7年(2025年)12月 ~令和8年(2026年)3月)	<p>4月から取り組んだ活動を今後も継続して行い、子どもたちに本を手にする喜びや、読書は楽しいと思ってもらえるような活動の積み重ねをしていく。</p> <p>昨年度から実施している「ことばクイズ」は、ことわざ・慣用句などに興味関心をもち始めているため、今後もことわざ・慣用句を児童が手に取りやすい場所に展示し推奨していく。また、今年度から強化し始めた、他教科の学習と関連させた取り組みは、新たな知識を得られる喜びや、じっくりと本を読む体験、調べ学習の充実といった読書の素晴らしい本質に迫る取り組みであるため、今後さらに強化していくたい。</p>

## ① 読書集会



(パワーポイントを使って図書委員が発表しました)

50選・多読賞 達成者の表彰



50,100,130,200  
冊ごとにスタンプ  
を押す。しおり、く  
じ引き券を贈る。



「読書の記録」を初回のオリエンテーション時に配布、1年間活用します。

50選・多読賞達成者の図書館掲示

## ② 図書館へ行こう～図書館って楽しいよ～



6月 ミニ図書館まつり

(図書館すごろく・吉田絃二郎の絵本を読もう)



ミニ図書館まつりのチラシ（両面印刷）

ミニ図書館まつり（参加型掲示物 星に願いを）



秋の図書館まつり（参加型掲示物 とびたて！読書のバルーン）

手作りしおりコンクール

## 10月 秋の図書館まつり（読書bingo・ことばクイズに挑戦）



図書委員が丸つけ



秋の図書館まつり

チラシ

↑ 読書bingo（裏面に印刷）

1・2年生用

3~6年生用

↑ ことばクイズ

1・2年生用

（ことわざ・慣用句・四字熟語）

3・4年生用

5・6年生用

## ③ いろいろな本を手にとろう～自分の世界を広げよう～



「にじいろ 50 選」を読もう！ 季節の本の展示（毎月テーマを決めて、コーナーを設置）図書委員おすすめの本



6月 読書郵便

↑図書委員は1年生の補助に入る

おすすめの本の紹介文を書く → ポストに投函 → 葉書と本をセット → 感想書きで図書委員が配達

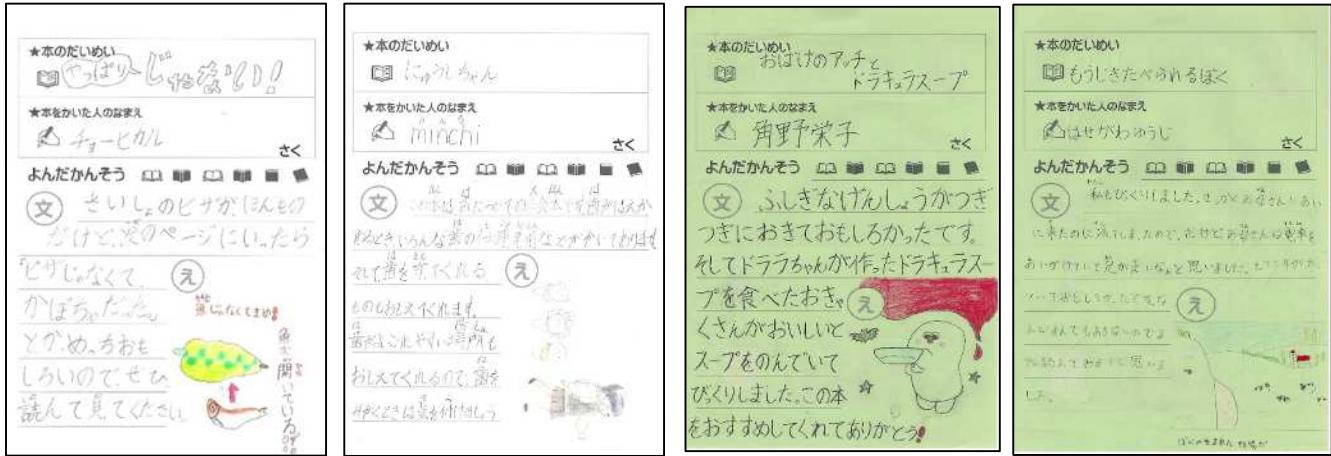


↑リモート中継  
←作品集（自由に見ることができる）



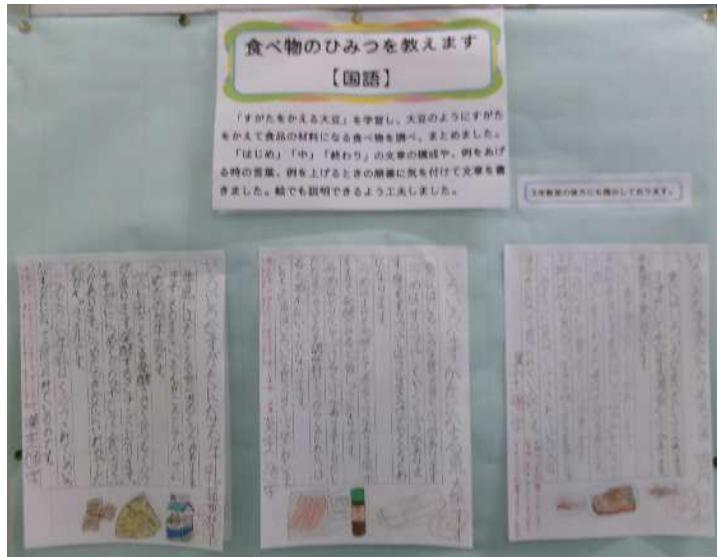
6月実施のため、1年生は印象に残った場面を絵で表現するように工夫した。

7月 読書郵便お楽しみ抽選会の実施

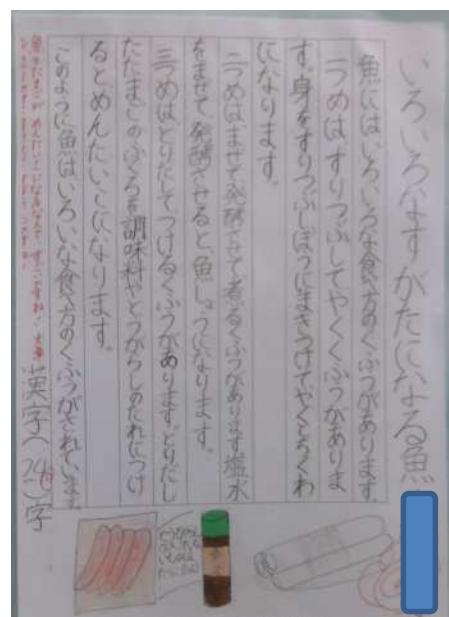


読書郵便 はがき

読書郵便（返信用はがき・若草色の紙に印刷）



関連図書の推奨（3年国語 食べ物のひみつ教えます）



#### ④ じっくり読もう・じっくり聞こう



ファミリー読書の推奨（年3回）



9種の本は、長編を選ぶ際の参考に、低・中・高で3色に分けて本の背にシールを貼っている。



6月『次郎物語～お猿さん～』朗読劇



月2回 読み聞かせ